

東京病院ニュース

第46号



発行元 独立行政法人 国立病院機構 東京病院
〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1
TEL 042 (491) 2111 FAX 042 (494) 2168
ダイレクト・イン・ダイヤル 042 (491) 4134
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/tokyo/>

放射線診療センターが開設されました

放射線診療センター部長 三上 明彦



東京病院で30年以上に渡って放射線診療に携わってまいりましたが、このたび放射線診療センター部長を拝命いたしました。皆様に健康で幸せな時間をすごしていただくため、放射線科としてどのような医療を提供して差し上げればよいのか、気持ちを新たにしております。

それでは放射線科の紹介をしておきたいと思います。放射線科は一般の方にはあまり馴染みのない診療科ではありますが、全ての科にまたがる横断的な診療を行っております。レントゲン写真を撮ってくれるところ、とよく説明されます。放射線科にいられて最初に出会うのはまず技師さんでしょう。普通のカメラで写真を撮る時にピンボケだったり、欠けていたり、露出が足りなかったら台無しです。大事な体に病気があったら、きちんとそれが写し出されるように撮ってくれる専門家です。

どちらの放射線科もそうですが、当科も画像診断部門と治療部門に分かれています。患者さんが健康を害されている原因を突き止めて治療を行うのは、もちろん主治医なり担当医の仕事ですが、最終的な診断確定の一助となるように、適切な撮影計画を立てたり、CTやMRなどの画像上の診断結果をお知らせすることを専門としているのが放射線診断医です。診断部は、今年度より待望の専門医が1名増えて、2名体制となりました。さらに、いくつかの撮影機器の追加・更新もありました。今後とも、よりよい情報提供に努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

治療部門は、私が専門医として診療にあたっております。生涯において、2人に1人ががんになるとTV広告でも流れていますが、がんは日本人にとって、普通の病気になりつつあります。自分のがんになった時がんとどう付き合えばよいのか、なかなか冷静ではいられませんが、これを治療しようという時、手術・薬物療法と並ぶ三本柱の1つであります放射線治療の存在を忘れないで下さい。放射線治療医の意見を聞いてみることも、ご自分のがんとの付き合い方を決める時の参考になるかと思えます。

放射線治療の理想は、がん部分には充分量の放射線を当て、周囲の正常組織にはなるべく当たらないようにしてがんを抑え込むことですが、それをかなえるための技術革新が急速に進みつつあります。当院の装置もそれに遅れることがないように、高精度放射線治療が可能な装置への更新を計画中です。

もしも、がんが治る見込みが危うくなった時はどうするか、それはたいへんお辛いことでしょう。放射線治療は比較的副作用は軽いため、あらゆるがんの進行した段階においてもお役に立てるかもしれません。私が放射線治療医となった70年代でも、すでに放射線科病棟はそのような患者さんたちでいっぱいでした。その経験を生かし、現在、緩和ケア病棟(ホスピス)も担当しておりますので、お困りの時はご相談下さい。

皆さんが幸せになれるように尽くしてまいりますので、診断部・治療部共々、よろしく願い申し上げます。



幹部職員新任のご挨拶



薬剤科長 前田 和俊

4月1日付けで西埼玉中央病院より異動してまいりました。前任施設は同じ西武池袋線で、清瀬より4つ先の駅である小手指からバス通勤のため、通勤時間がやや短縮された以外はほとんど変わらない安心感がありますが、習慣として清瀬を乗り越し所沢、小手指まで行く不安もあり、おかしな緊張感を伴いながら通勤しています。今回、薬剤科は6名薬剤師を増員していただき、病棟薬剤業務をもっと積極的に行っていく予定です。しかし、14人の薬剤師のほぼ半数が新採用や異動してきた人のため、病院業務に慣れるまでいろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、皆、早く東京病院の職員の仲間入りをしたいと思い努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



企画課長 齋藤 俊彦

平成26年4月1日付けで関東信越ブロック事務所改善指導課から配置換になりました企画課長の齋藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

当院はリスタートプラン病院であり、厳しい経営状況と聞いております。更に、今回の診療報酬改定により、より厳しい状況に置かれておりますが、皆さまとコミュニケーションを図りながら、リスタートプラン達成に向け、職員一丸となって取り組んでいきたいと考えておりますので、ご指導・ご協力の程よろしくお願いいたします。



管理課長 古閑 洋佐

4月1日付けで国立病院機構村山医療センターから配置換で参りました管理課長の古閑洋佐です。自然豊かで広々とした敷地の東京病院の中で業務を遂行することとなりました。チームワークと明るい職場が東京病院の発展に寄与できるものと思います。その一員として東京病院の職員に求められる責任を果たせるよう尽力して参りたいと思います。「明るく、楽しく、前向きに」をモットーにしていきたいと思います。

よろしくお願い致します。

新任のご挨拶

診療部



神経内科医長 小宮 正

4月1日付けで神経内科に配属されました小宮 正です。これまでは板橋区にある東京都健康長寿医療センター神経内科に17年間勤務しておりました。高齢者の高度専門医療を推進している病院で、認知症や神経難病の方もたくさん受診されておりました。その意味では、東京病院でも同じような疾患でお悩みの方を拜見することになると思いますので、よろしくお願い致します。自然が残るすばらしい環境の中で、じっくりと患者様と向かい合って、少しでもお役に立てればいいなと思っております。よろしくお願いいたします。



呼吸器内科医師 宮川 英恵

4月からまいりました宮川英恵と申します。主に5東、7東病棟の患者さんを担当させていただいています。3月までは東京都葛飾区にある慈恵医大葛飾医療センターで働いておりました。学生時代、喘息発作で苦しんだ時期があり、呼吸困難の苦しさやおそろしさの体験から呼吸器内科医を志しました。まだまだ勉強不足ですが、少しでも患者さんの役に立てるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器外科医師 井上 雄太

4月から新規で呼吸器外科の一員として勤務開始した井上雄太です。私は5年前に2年間この病院で同じ呼吸器外科として勤務していた経緯もあり、周囲のスタッフとは面識のある方が多いです。呼吸器外科医師チームとしては当時とメンバーが違いますが、同じ病院で勤務したこともある上司ですので、患者さんの不利益にならないように、早急に現在のチームに慣れて貢献できればと思っています。私の現在の専門は呼吸器外科ですが、消化器科や救急医療にも多く携わってきましたので、患者さんの気になる点などについて、色々ご相談、アドバイスなどをしていける医師になりたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



呼吸器外科医師 吉岡 孝房

4月より呼吸器外科として勤務させていただいています吉岡孝房と申します。研修医は東京大学附属病院&JR東京総合病院、3年目からは外科レジデントとして、静岡の共立蒲原総合病院と公立昭和病院で勤務してきました。呼吸器外科としてまだまだ未熟で至らない点多々あると思いますが、日々成長できるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



循環器内科医師 本間 仁乃

H26年4月から東京病院に循環器内科医師として勤務しています。内科全般を万遍なく診ることができ、その中でも、循環器内科を専門としてより詳しく勉強していきたいと考えております。

まだ医師5年目で、人間としても医師としても未熟ですが、日々研鑽に勤しんでいきたいと考えております。

なお、診療上、何かご不明な点がございましたら、いつでもご質問頂ければと存じます。よろしくお願いたします。



放射線科医師 日下部 将史

数年前に東京病院で呼吸器外科を担当しておりましたが、今回は放射線診断医として4月より赴任してまいりました。元外科医であった経験を活かし、診療に寄与する放射線診断をしていきたいと考えております。よろしくお願致します。



歯科医師 高島 真穂

平成26年2月より歯科に着任致しました高島真穂と申します。これまでは、東京医科歯科大学歯学部高齢者歯科学分野に所属しており、スペシャルケア外来で有病高齢者の歯科診療（主に抜歯と補綴中心の一般診療）を行っておりました。また、摂食・嚥下障害患者さんの診療にもたずさわっておりました。まだ不慣れではありますが、東京病院では更に、医科と協力して地域医療への貢献を実践できるよう取り組んで参ります。どうぞよろしくお願致します。

看護部



副看護部長 小澤 由里

4月1日付けで国立病院機構千葉東病院から昇任で参りました副看護部長の小澤由里と申します。東京病院は大変敷地が広く、緑に囲まれた素晴らしい環境の中にあり、毎朝バスを降りて敷地内を歩きながら、この環境の中で勤務できることに感激しています。

1日も早く、東京病院の一員として目標に対し役割が果たせるように、また、看護部の理念である「患者さまの立場に立った思いやりのある暖かい看護」を目指して頑張っていきたいと思っております。よろしくお願致します。

コメディカル



栄養管理室長 岡部 司

4月1日付けで千葉医療センターからまいりました、栄養管理室の岡部と申します。以前は千葉、その前は下志津、としばらく千葉の施設に勤務していましたので新鮮な気分で通勤しております。当院では栄養スタッフが多くのチームに参加して活動を行っており、当院の栄養管理への関心の深さを感じました。栄養管理は管理栄養士、調理師で構成される栄養管理室だけでできる問題ではなく、各部門の方々からの情報を得ることで、患者様には更にきめ細かい対応が可能になります。また、お食事は入院中の患者様の唯一の楽しみでもあります。安全でより良いお食事の提供ができるよう努力しますので、よろしくお願いたします。



言語聴覚士長 藤塚 史子

このたび4月1日付けで言語聴覚士長に昇任いたしました。当院は35年前にリハビリテーション専門病棟が設立され、その翌年には、おそらくまだ全国でも珍しかった理学療法・作業療法・言語聴覚療法3部門によるチーム医療が開始されているそうです。このような伝統と実績のある病院で大役を仰せつかり、責任の重大さを痛感しております。医療は時代とともに変化していきます。たくさん先輩方が築いてこられた当院のチーム医療の特色を生かしながら、さらに発展させるべく努力する所存でございますので、よろしくお願いたします。

診療内容 病床数560床

- | | | | |
|-------------|---------------|-------------|-------------|
| ○呼吸器センター | ○喘息・アレルギーセンター | ○消化器センター | ○総合診療センター |
| ●呼吸器内科 | ●アレルギー科 | ●消化器内科 | ●総合内科 |
| ●呼吸器外科 | ●眼科 | ●消化器外科 | ●循環器内科 |
| ●リハビリテーション科 | ●耳鼻咽喉科 | ●リハビリテーション科 | ●神経内科 |
| ●放射線科 | ●皮膚科(入院のみ) | ●放射線科 | ●麻酔科 |
| ●緩和ケア内科 | | ●緩和ケア内科 | ●臨床検査科 |
| | | | ●整形外科 |
| | | | ●リハビリテーション科 |
| | | | ●泌尿器科 |
| | | | ●放射線科 |
| | | | ●歯科(入院のみ) |

肺ドック・消化器ドックを行っています

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ○肺ドック | ○消化器ドック |
| 月～金 9:00～10:00 (1日2名) | 月～金 9:00～12:00 (1日2名) |
| 料金: 27,000円 (税込) | 料金: 51,840円 (税込) |

～お申込み方法・お問合わせ先～

予約センター: TEL 042-491-2181 受付時間: 平日8:30～15:30

受付時間: 初診 8:30～14:00 (消化器内科の月、金は12:00までの受付) 予約センター 042-491-2181
再診 8:00～11:00 (受付時間平日8:30～15:00まで)

専門外来案内

専門外来名	診察日	このようなことでお悩みの方は、ご相談ください
禁煙(予約制)	火(午前)	タバコがどうしてもやめられない方。 (当院の禁煙外来は、平成20年1月より保険が適用となりました。)
呼吸器関係外来		
肺がんセカンドオピニオン(予約制)	木(午後)	肺がん治療についてのセカンドオピニオンを希望される方。 [1時間まで10,800円]
喀血(予約制)	火(午後2時～)	咳をともなつて気道・肺から出血する状態を喀血といいます。肺アスペルギルス症、気管支拡張症、非結核抗酸菌症、肺結核、肺癌の患者さんにおこります。ご相談ください。
間質性肺炎	水(午前)	この病気は「息切れ」と「から咳」がよくある症状です。 治療が難しく、膠原病に合併する場合があります。
非結核性抗酸菌症	水(午前)	咳や痰が出て、血痰があるなど一見結核にみえますが違います。 結核とそっくりの症状がこの疾病です。他人への感染はありません。
いびき COPD (睡眠時無呼吸症候群の検査)	月～金(午前)	ご家族などから「いびきが大きい、長く続く」あるいは「ねている時に息が止まる」などと言われた方。COPDを疑われたり、COPD呼吸リハビリを御希望の方。
難治性喘息外来(予約制)	月(午後2時～4時)	通常の喘息治療でうまく喘息がコントロールされていない難治性喘息の方。
ものわすれ外来	水(午後)	最近ものわすれのひどい方、アルツハイマー病などが心配な方。 (あらかじめ神経内科を受診して下さい。)
高次脳機能外来	木(午後)	失語・失行や健忘などの診断、リハビリテーションへの紹介など(要神経内科外来受診)。
肝胆脾	金(午後)	肝臓癌、胆嚢癌、胆管癌、膵臓癌や胆石症など、肝胆脾疾患の手術のご相談、お申し込み、セカンドオピニオン等に、専門の医師が対応いたします。
地域リハビリ相談	木(午前)	連携医の先生方からかかりつけの患者様で、運動・言語・嚥下機能に問題があり、リハビリテーションをご希望の方。(かかりつけ医の情報提供書が必要です。)
白内障外来	木(午後13:30～15:30)	白内障の診断、手術の相談、説明など、これから白内障手術を検討されている方の各種相談などを行っています。

医療連携室よりお知らせ 患者様をご紹介いただく場合(医療機関)
外来診療の予約 : 診療依頼書をFAX送信して下さい
CT・MRI検査の申し込み: 医療連携室へお電話下さい

医療連携室
FAX 042-491-2125 (8:30～15:30)
TEL 042-491-2934 (8:30～17:15)

交通

- 西武池袋線 清瀬駅南口よりタクシー5分、または南口バス2番乗り場より久米川駅行・所沢駅東口行は東京病院北下車、下里団地行・滝山営業所行・花小金井駅行は東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR武蔵野線 新秋津駅よりタクシー10分、または西武池袋線に乗り換え。
- 西武新宿線 久米川駅北口より清瀬駅南口行で東京病院北下車。または花小金井駅北口より清瀬駅南口行きで東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR中央線 武蔵小金井駅より清瀬駅南口行のバス路線があります。
- 東武東上線 志木駅南口より清瀬駅北口行のバス路線があります。
- お車でお越しの際は正面よりお入り下さい。

(駐車場265台)

30分以内 無料

31分～4時間 100円

以後1時間毎 100円

(20時15分～7時 1時間毎300円)

WEB検索

東京病院

検索

